



【写真左から】KOSUKEさん、山田村長、KUMIKOさん



## 音 学の力で東海村の魅力を発信 第46回「ナ・ホク・ハノハノ・アワード」

7月13日、第46回「ナ・ホク・ハノハノ・アワード」で「インターナショナルアルバム審査員特別賞」を受賞したハワイアンバンド「KAULANA」の皆さんが村長に報告に訪れました。ナ・ホク・ハノハノ・アワードはハワイのグラミー賞とも称される音楽の祭典で、「KAULANA」は東海村を題材とした楽曲を含むアルバムでノミネート。今回で5年連続の受賞となりました。受賞を受けKOSUKEさんは「思い入れのある東海村の楽曲で受賞することができてとてもうれしいです」と話しました。皆さんの今後の活躍を期待しています。



## 長 年にわたり国の平和と安全に尽力 第40回危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章

7月7日、第40回危険業務従事者叙勲で「瑞宝双光章」を受章した桐原博さん(元陸上自衛隊2等陸佐、舟石川駅東)が村長へ報告に訪れました。桐原さんは、大規模自然災害時に住民の生活を守るための活動に尽力したほか、駐屯地の警備体制の確立等に貢献したことが評価され、今回の受章に至りました。受章を受け桐原さんは「多くの方々のご協力により職務を全うできたことを感謝しています。現在は、遺棄化学兵器の廃棄処理事業に携わっています。危険性の高い業務ですが、健康を維持して頑張っていきたいです」と話しました。



## リコーダーを通して新たな交流を 台湾の小学生が中丸小学校を訪問

6月26日、中丸小学校の児童(3・5・6年生の325人)と台湾の天母小学校の児童(2～6年生の27人)による交流会が開催されました。これは、リコーダー部の活動が盛んで優秀な成績を修める天母小学校が、同じくリコーダー部がある小学校と交流をしたいと希望したことから、全日本リコーダーコンテストへの出場経験などがある中丸小学校が選ばれ実現したものの。当日は、両校児童によるリコーダーやダンス発表のほか、授業や給食体験が行われました。日本の学校生活や習慣に興味津々の天母小学校の児童たち。最初は互いに外国の新しい友達に戸惑いながらも、徐々に打ち解け笑顔で交流する姿が見られました。

